NO.3

NO.4

# 日本遺産のまち 甲賀市

Koka City

『日本遺産』を構成する文化財は、左記ロゴマークを付与しております。

## 忍びの里 伊賀・甲賀

―リアル忍者を求めて―

伊賀市と甲賀市が持つ"リアルな忍者"が感じられる魅力あふれる里の文化や伝統を語るストーリー。今や世界中の多くの人々が忍者に魅せられているが、その本当の姿はあまり知られていない。しかし伊賀や甲賀を歩くと、今も里山には戦国時代を感じる城跡が佇み、山々には忍者たちが修練の場とした山伏の行場があり、村々に祀られた鎮守の社は忍者たちが結集した合議の場として残っているなど、忍者の真の姿が浮かび上がる。

## きっと恋する六古窯

―日本生まれ日本育ちのやきもの産地―

六古窯とは数百年から千年を超える歴史を持つやきもの産地で、信楽は、瀬戸・越前・常滑・丹波・備前とともに並び称されています。中世には山茶碗産地の一大勢力であった常滑の影響を大きく受けて、信楽は鎌倉時代後半に生産が始まりました。おだやか表情のたぬきが出迎える信楽をと六古窯には、窯の火を絶やすことなく続く伝統を、世紀を超えて支え続ける情熱を感じることができます。

日本遺産とは日本の文化や伝統を語るストーリーを文化庁が認定するもので、地域にある魅力的な歴史遺産の活用を通じて、観光振興や地域活性化に役立てようとする制度。甲賀市は2017年春、「忍びの里 伊賀・甲賀 ―リアル忍者を求めて―」と「きっと恋する六古窯 ―日本生まれ日本育ちのやきもの産地―」が認定されました。

## 甲賀市のイベントピックアップ

NO.16

NO.5

■鹿深いちご園
園内はバリアフリーなのでベビーカーや車イスもOK。練乳やチョコソースのサービスも充実。人気の鹿深ジェラートもおすすめ！

■美冨久酒造
東海道五十三次・五十番目の宿場町として活躍した"水口宿"の老舗酒蔵。吟醸系、山廃系の特定名称酒の外を醸造し、丁寧にじっくりと仕込まれた日本酒で有名です。

■史跡 水口岡山城跡(古城山)
天正13年(1585)、中村一氏によって築城された豊臣政権の要の城。甲賀支配の拠点となるとともに、東海道を抑え、東国制覇の足掛かりとして重要視されましたが、関ヶ原の戦い後に廃城となってしまいます。

■甲賀市ひと・まち街道交流館
旧東海道の水口宿を歩くならぜひ立ち寄ってください。ボランティアガイドが観光案内をしています。隣接の中部コミュニティセンターでは、曳山1基を見学できます。

■水口城資料館・水口城跡
徳川家光が上洛の際の宿館として築城され、その後水口藩が成立しその居城となりました。別名『碧水城』。角櫓が復元され、資料館となっています。
■入館料 大人100円
■木・金曜日休館

■みなくち子どもの森
子どもから大人まで甲賀の里山をめいっぱい楽しめる自然いっぱいの公園です。自然館では、太古の森を再現したコーナーや化石トンネル、水口博士の部屋など、生き物について楽しく学べます。土・日・祝日には杉板やその実を使った工作もできます。
■月曜休園(祝日の場合は翌日休)
■自然館入館料 大人200円 小・中学生100円(公園内へは無料)

■滋賀県立陶芸の森
緑豊かな公園の中に、陶芸専門の美術館や産業製品の展示館、また国内外のアーティストが滞在制作するスタジオを備えた文化施設です。野外展示も多数あり、公園内を散策するだけでも楽しめます。

■滋賀サファリ博物館
滋賀サファリ博物館は、滋賀県信楽町に入ってすぐの場所に立つ、世界の野生動物の剥製約100点が常設展示されている「剥製の博物館」です。世界4大珍獣の「ボンゴ」など珍しい動物がたくさんいます。

■MIHO MUSEUM
世界的建築家I.M.ペイ氏が桃源郷をモチーフに設計した美術館。自然豊かな山中にあり、世界の古代美術や日本古美術約3000件を収蔵。春・夏・秋の季節開館。
■入館料 大人1,100円
高大生 800円 小中生 300円

■史跡 紫香楽宮跡
【宮町地区】 天平14年(742)聖武天皇が離宮造営に着手したことに始まる紫香楽宮。わずか数年で運都されたため、長く幻の都といわれてきましたが、平成12年に宮町遺跡で宮殿跡が発見されて以来、発掘が続けられています。
【内裏野地区】 聖武天皇が発した大仏造立の詔により大仏の骨組みとなる体骨柱を立てたと推察されます。

■矢川神社
中世には甲賀武士(甲賀忍者)の崇敬を集めた神社で、境内には楼門(県指定)をはじめ多くの文化財が残っています。7月7日のセグ多つりには手筒花火が奉納されます。

■信楽たぬき
昭和26年に昭和天皇が信楽に行幸された際、信楽たぬきを並べて奉迎しました。これが報道を通じて注目されて信楽たぬきは全国的に知られるようになったといわれています。

■甲賀市信楽伝統産業会館
館内では鎌倉時代から現代までの信楽焼の作品や関連資料を展示しています。また、現代作家の企画展も開かれています。
■入館無料

■窯元散策路
のぼり窯や無造作に積まれた古い火鉢など陶都信楽ならではの風情を醸し出しています。道路に埋め込まれた陶製の道標を楽しみながら点在する工房をめぐれば、お気に入りの作品に出会えるはずです。

■畑のしだれ桜
茶畑に囲まれた小高い丘の上にある、樹齢400年を数えるエノヒガンザクラの銘木。市指定の天然記念物となっており、高さ約12m、幹の最大周囲3.7mという巨樹の花の咲き誇る姿は人々の心をひきつけます。開花時期は例年4月上旬頃です。

■檜尾神社
古くから地域の鎮守社として信仰されてきた神社。甲賀衆の一人、池田氏の氏神として信仰されたといわれています。

■甲南ふれあいの館【甲賀の前挽鋸】
甲賀では、山林従事者が多く忍術に影響を与えました。戸を開けるための忍具にも様々な形状のノコギリが登場します。甲南ふれあいの館では、前挽鋸製造用具及び製品を常設展示しています。
■入館料無料

■櫟野寺
伝教大師最澄が櫟の生木に十一面観音坐像を刻んで安置したのが始まりと伝えられる天台宗の寺。
■通常拝観料 500円

■甲賀流忍術屋敷
甲賀流忍者の甲賀五十三家の筆頭格「望月出雲守」の住居として、江戸時代に建てられた今に残る本物の忍術屋敷です。内部には多くのからくりや忍術資料が展示されています。
■入館料
大人600円 小人400円

■甲賀の里忍術村
村内には9の修行場があり忍者道場が開かれている他、5月のミス女忍者コンテスト、7月の忍者合宿、10月の全日本忍者選手権とさまざまなイベントが年間を通じて開催されます。
■入料
大人1,100円 中高生900円
小学生800円 幼 児600円

■甲賀流忍術もなか【菓子長】
当家源流の文化である「忍者」、「忍術」をテーマにその伝統を モチーフとしております。北海道十勝産の小豆使用。厳選材料を使用した高級最中に仕上げました。忍術巻物のかたちを最中にいたしました。

NO.8

NO.7

NO.5

■東海道土山宿
東海道四十九番目の宿場町で、東の箱根と並ぶ西の難所として知られる鈴鹿峠の麓に栄えました。軒を連ねた家並みや格子戸、街道沿いの松並木など、往時の風情が味わえます。

■東海道伝馬館
東海道や土山宿の情報発信拠点です。問屋場の復元展示、大名行列の人形や各宿場についての展示の他、物産品販売コーナーや体験工房があり、土山宿の歴史・文化に触れることができます。
■休館 月曜・火曜・年末年始 ■開館 9:00～17:00

■新名神高速道路 土山サービスエリア
上下集約型で第名神高速道路のサービスエリアです。地元甲賀市と大阪・京都・神戸・伊勢・名古屋のお土産を豊富に取り揃えた売店と、レストランやフードコートの他、専門店の軽食も充実しています。また、館外のにぎわい広場では、地元のグルメ品や特産物等を多く販売しています。


新名神高速道路
土山サービスエリア
近江牛をはじめ、地元のグルメ品や大阪・京都・神戸・伊勢・名古屋のお土産も豊富に揃っています！
土山ハイウェイマスコットキャラクター「土山たぬき」
ご当地グルメも充実！
土山パイカラめし
土山SA限定商品も！
近江のマルゲリータ
滋賀県甲賀市土山町南土山字尾巻甲1122-74
土山ハイウェイサービス株式会社
TEL 0748-66-1660
NO.6

■岩尾山
その名のとおり岩で覆われた標高471mの霊山です。平安時代初期に最澄が開山しました。忍者の修練山で、奇岩が点在しています。

■油日神社
聖徳太子が社壇を建立したと伝承され、油の神として全国油業者の信仰を集めています。県下でも数少ない現存する本格神社建築で本殿・拝殿・楼門・回廊はいずれも重要文化財。

■大鳥神社
京都祇園西門を模した朱塗りの楼門、回廊を配し、祭神である すさのおの命の木像は国の重要文化財となっています。毎年7月23日、24日に行われる祇園祭は、その社殿・華麗さから、夏をいろどる風物詩として親しまれています。

■甲賀市くすり学習館
甲賀は、昔から薬草の有名な産地で、忍者もその薬草を使って傷を癒したりしてきました。忍薬とは、忍者が一般的に薬草で作っているものです。忍者の携帯食「兵糧丸」を題材に、昔の道具・やり方で、丸薬つくりが体験できます。
■申し込み:10人以上・要予約 ■参加費:1人200円 ■TEL.0748-88-8110

■関西茶品評会 農林水産大臣賞・産地賞 受賞産地(滋賀県甲賀市)

土山茶
甲賀市土山町は県下一の茶栽培面積を誇り、かつ甲賀の産地として広く知られています。東海道五十三次の宿場町「土山宿」を望む石陵地帯で栽培された土山茶は調和のとれた甘味と旨味が特徴です。

朝宮茶
甲賀市信楽町朝宮は深い山あいの急傾斜地で栽培された高級煎茶の産地であり、日本最古の茶産地とも言われています。その朝宮茶は独特な香気と深い滋味を持ち合わせた緑茶の最高峰と言われています。

■史跡 水口岡山城跡(古城山)
天正13年(1585)、中村一氏によって築城された豊臣政権の要の城。甲賀支配の拠点となるとともに、東海道を抑え、東国制覇の足掛かりとして重要視されましたが、関ヶ原の戦い後に廃城となってしまいます。

■飯道山(飯道神社)
甲賀忍者の修練場であったといわれています。山頂に立つと、信楽の山々を隔てて遠くは京都の鞍馬山や湖水のかなたの比叡・比良の山々を望むことができます。この景勝の地で、織田信長が国見をしたと伝えられています。

■庚申山(広徳寺)
山伏の行場であるとともに、甲賀忍者の修練場と伝わっています。山頂からは甲賀市内を眺望できます。秋には山全体が紅葉で覆われ、紅葉の名所となります。

■鮎河千本桜(うぐい川)
4月上旬から下旬にかけて川沿いに咲き誇る桜と鈴鹿の山々との兼ね合いが絶景です。青土ダムから続く1000本以上の桜とあわせて鑑賞できます。初夏には蛍の飛び交う幻想的な景色が見られます。




NO.5



■東海道土山宿
東海道四十九番目の宿場町で、東の箱根と並ぶ西の難所として知られる鈴鹿峠の麓に栄えました。軒を連ねた家並みや格子戸、街道沿いの松並木など、往時の風情が味わえます。



■東海道伝馬館
東海道や土山宿の情報発信拠点です。問屋場の復元展示、大名行列の人形や各宿場についての展示の他、物産品販売コーナーや体験工房があり、土山宿の歴史・文化に触れることができます。
■休館 月曜・火曜・年末年始 ■開館 9:00～17:00



■新名神高速道路 土山サービスエリア
上下集約型で第名神高速道路のサービスエリアです。地元甲賀市と大阪・京都・神戸・伊勢・名古屋のお土産を豊富に取り揃えた売店と、レストランやフードコートの他、専門店の軽食も充実しています。また、館外のにぎわい広場では、地元のグルメ品や特産物等を多く販売しています。


広告掲載のお問い合せ・お申し込みは 英公社株式会社 790-0831 愛媛県松山市山田町1386-5 TEL 089-977-9333 FAX 089-977-9345 http://wowmap.jp ◆2019年11月1日調整 KI:2204 2019.11



◆この地図は英公社株式会社(反権所有)発行の最も新しい地図を調整したものです。
いかなる形式においても、著作権者に無断で、この地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。